



# 平成30年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 (株)オンリー

上場取引所 東

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 中村直樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年8月期第1四半期の連結業績(平成29年9月1日～平成29年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第1四半期	1,899	0.7	269	22.1	316	23.7	207	25.3
29年8月期第1四半期	1,913	0.2	345	0.4	415	3.2	277	5.4

(注) 包括利益 30年8月期第1四半期 207百万円 (27.6%) 29年8月期第1四半期 286百万円 (9.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第1四半期	42.56	
29年8月期第1四半期	57.56	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年8月期第1四半期	7,801	6,101	78.2	1,252.71
29年8月期	7,546	5,996	79.5	1,228.63

(参考) 自己資本 30年8月期第1四半期 6,101百万円 29年8月期 5,996百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期		0.00		21.00	21.00
30年8月期					
30年8月期(予想)		0.00		25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,700	3.7	380	7.2	470	1.9	300	3.9	61.56
通期	7,500	9.1	770	35.6	945	24.2	600	20.3	123.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年8月期1Q	5,972,000 株	29年8月期	5,972,000 株
期末自己株式数	30年8月期1Q	1,101,181 株	29年8月期	1,090,981 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年8月期1Q	4,873,369 株	29年8月期1Q	4,821,927 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の回復による雇用及び所得環境の改善が見られるものの、税制改正や諸外国の不安定な政治情勢、新興国の景気減速などの懸念材料が増加していることから、景気の先行きにつきましては不透明感の高い状況が続いております。

紳士服市場におきましては、スーツ着用人口が減少していることに加えて、温暖化による季節商品の販売不振など、依然として厳しい状況が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

まず、平成29年10月に東京本部事務所を新設し、営業・商品本部の主な機能を京都の本社から東京本部事務所に移管しました。これにより首都圏での出店拡大とIT部門の機能強化、仕入先や販促PR会社などの取引先との関係強化を目指しております。

次に、商品面につきましては、平成29年6月から発売を開始したミニマルオーダースーツの販売が堅調に推移いたしました。ミニマルオーダースーツは、「価格を超えた、価値あるスーツ」をテーマに、オーダースーツに特有のモデル仕様や細かいオプション選定の必要がなく、生産・流通に係る無駄・ロスを省いたミニマル(最小限)なオーダースーツです。納期を2ヶ月とする早期受注システムを採用したことで計画的な生産が可能となり、独自の生産方式を導入することで、2着で税抜38,000円(1着の場合は税抜28,000円)というリーズナブルな価格で、お客様の体に合った高品質な生地のおスーツを約2ヶ月でお届けすることができるようになりました。

さらに、ミニマルオーダースーツの販売方法は、これまで難しいと言われてきたオーダースーツのインターネット販売の革新を目指しております。採寸に不安感をお持ちのお客様でも、ご自宅等で当社の特製採寸メジャーを用いて簡単に自己採寸することができ、ご都合の良い時間にインターネットでどこからでも注文して頂くことが可能になりました。ミニマルオーダースーツの発売開始以来、インターネット経由で多くのご注文を頂いており、今後はテーラーメイドスーツにつきましてもインターネットを用いた販売の拡大を図ってまいります。

販売店舗につきましては、ミニマルオーダースーツの発売開始に合わせて開店したテーラーメイドスーツとミニマルオーダースーツの専門店「オンリー京都テーラー」を、平成29年10月に当社で初めて東京・銀座に出店しました。これらを含む出退店の状況は、「オンリー(オンリープレミオ、オンリー京都テーラー、オンリーウィメンを含む)」は1店舗の出店で44店舗、アウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は1店舗を閉店して20店舗となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数合計は64店舗となりました(前期末比増減無し、前年同期末比増減無し)。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18億99百万円(前期同期比0.7%減)となりました。ミニマルオーダースーツの販売は堅調でありましたが、当連結累計期間末のミニマルオーダースーツ未納品分を売上高から控除したことに加えて、前年同期にはオンリーエポスカードのポイント交換倍率変更により計上していた引当金の戻入をおこなっていたことにより、売上高は前年同期より減少しました。

販売費及び一般管理費につきましては、ミニマルオーダースーツのWEB広告実施による販売促進費や、東京本部事務所への人員の異動に伴う費用が増加したことにより9億95百万円(同7.4%増)となりました。

利益面につきましては、営業利益は2億69百万円(同22.1%減)、経常利益は営業外収益に受取賃貸料を59百万円を計上しましたが、オンリーエポスカード関連の収益が減少したことから3億16百万円(同23.7%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億7百万円(同25.3%減)となりました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が減少した主な要因は、前述のミニマルオーダースーツの未納品分を売上高および売上原価から控除していることと、前年同期はオンリーエポスカードのポイント交換倍率変更に伴う引当金および協賛金収入の戻入により売上高および営業外収益が増加していた為であります。

なお、当社グループは紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億55百万円増加し、78億1百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億22百万円増加して30億11百万円となりました。主な変動要因は、売掛金が1億98百万円、商品及び製品が1億1百万円それぞれ増加したことによるものであります。ま

た、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、47億90百万円となりました。主な変動要因は、新店出店に伴う保証金の差入れに伴い投資その他の資産が35百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億50百万円増加し、17億0百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億56百万円増加し、11億32百万円となりました。主な変動要因は、その他流動負債が94百万円減少した一方で、短期借入金が3億円、買掛金が29百万円それぞれ増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、5億67百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が9百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億4百万円増加し、61億1百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益を2億7百万円計上した一方で、前期の期末配当1億2百万円を実施したことにより、利益剰余金が1億4百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、前述の要因により前年同期比では減収・減益となっておりますが、概ね計画どおり推移しております。また、今後につきましては、引き続き「オンリー」ブランドの認知度向上やミニマルオーダースーツのインターネット販売強化のためにWEB媒体も活用したPR活動を強化していく所存です。

このように、平成29年10月12日に発表いたしました第2四半期（累計）及び通期連結業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当該業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	985,735	945,016
売掛金	258,577	456,702
商品及び製品	1,068,477	1,169,947
仕掛品	5,043	4,843
原材料及び貯蔵品	271,692	256,408
繰延税金資産	95,388	76,184
その他	103,536	101,918
流動資産合計	2,788,451	3,011,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,395,537	1,556,428
減価償却累計額	△603,060	△763,832
建物及び構築物(純額)	792,477	792,596
工具、器具及び備品	701,600	744,999
減価償却累計額	△504,227	△548,561
工具、器具及び備品(純額)	197,372	196,437
土地	237,170	237,170
その他	16,781	16,781
減価償却累計額	△12,803	△13,153
その他(純額)	3,977	3,628
有形固定資産合計	1,230,998	1,229,832
無形固定資産		
繰延税金資産	96,660	98,693
差入保証金	897,955	943,834
投資不動産	2,530,595	2,530,595
減価償却累計額	△93,189	△102,755
投資不動産(純額)	2,437,405	2,427,839
その他	40,409	37,529
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	3,462,430	3,497,897
固定資産合計	4,757,947	4,790,702
資産合計	7,546,399	7,801,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	87,361	117,011
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	180,690	124,692
未払法人税等	124,195	94,664
ポイント引当金	65,735	41,326
賞与引当金	—	31,254
資産除去債務	7,969	7,974
その他	509,938	415,151
流動負債合計	975,889	1,132,074
固定負債		
長期借入金	43,349	33,350
長期末払金	137,913	137,913
退職給付に係る負債	80,607	84,970
資産除去債務	181,050	181,094
その他	130,600	130,600
固定負債合計	573,519	567,927
負債合計	1,549,408	1,700,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,212,204	1,212,204
利益剰余金	4,096,792	4,201,716
自己株式	△392,049	△392,049
株主資本合計	5,996,797	6,101,720
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	193	—
その他の包括利益累計額合計	193	—
純資産合計	5,996,990	6,101,720
負債純資産合計	7,546,399	7,801,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成29年11月30日)
売上高	1,913,053	1,899,047
売上原価	640,277	634,026
売上総利益	1,272,776	1,265,021
販売費及び一般管理費	927,165	995,831
営業利益	345,611	269,190
営業外収益		
受取手数料	230	—
協賛金収入	32,908	2,735
受取賃貸料	47,553	59,220
その他	2,008	740
営業外収益合計	82,701	62,695
営業外費用		
支払利息	1,452	481
賃貸収入原価	11,335	14,412
その他	15	14
営業外費用合計	12,803	14,909
経常利益	415,509	316,976
特別損失		
減損損失	452	—
特別損失合計	452	—
税金等調整前四半期純利益	415,056	316,976
法人税、住民税及び事業税	97,872	92,288
法人税等調整額	39,642	17,262
法人税等合計	137,515	109,550
四半期純利益	277,540	207,425
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,540	207,425



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成28年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	277,540	207,425
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	8,604	△193
その他の包括利益合計	8,604	△193
四半期包括利益	286,145	207,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,145	207,232
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。